

### (3) 最大埋立容量確保に向けた土堰堤工事等の計画について

大島処分場は供用開始から 10 年が経過し、埋立計画の進捗率は約 40% となり、埋立地下流側では、管理道路の高さまで埋立が進んでいる。

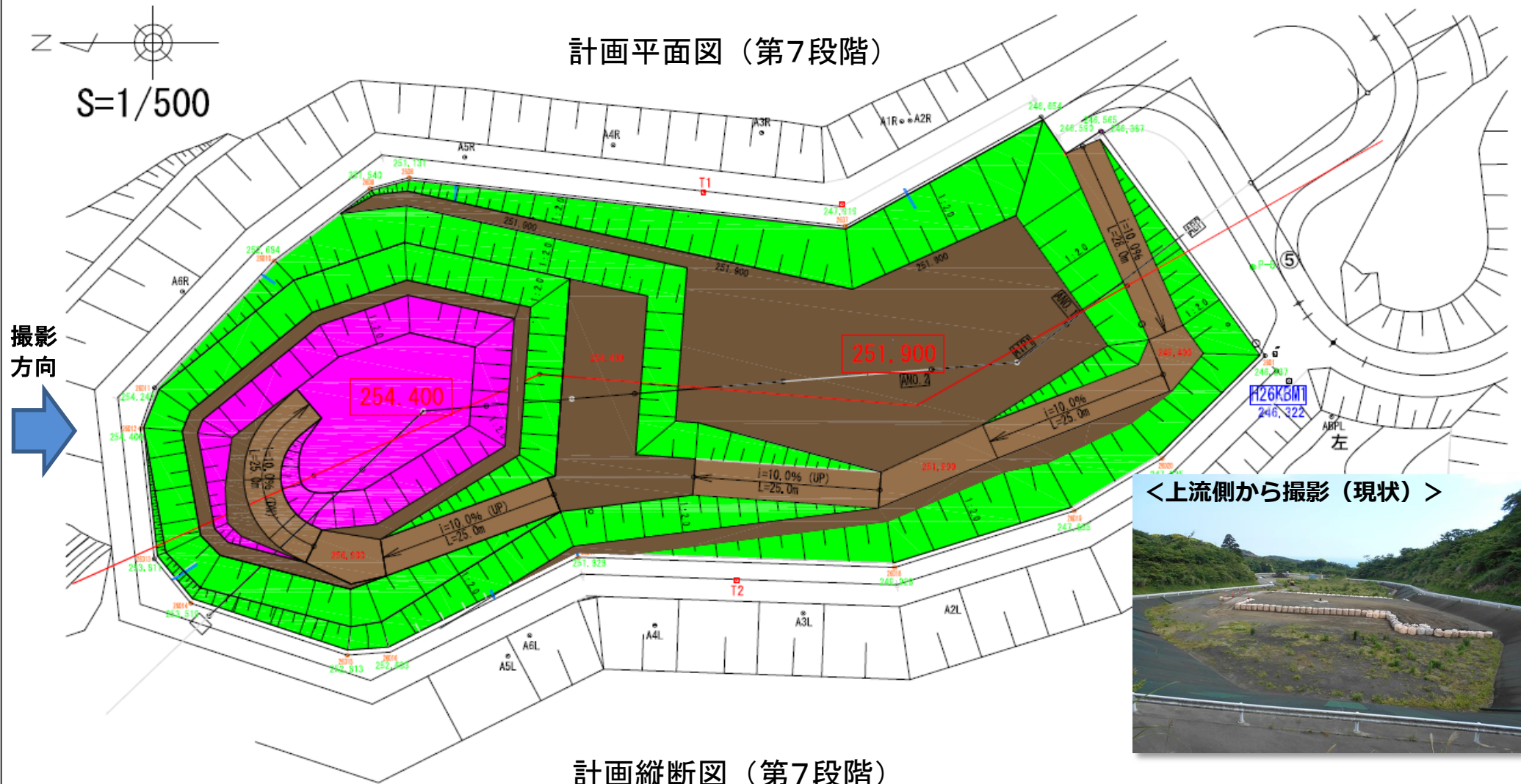
今後、一般廃棄物処理施設設置届で認可を受けた最大埋立容量 49,500 m<sup>3</sup> の確保を実現するには、管理道路の高さから更に上方へ山型に埋め立てを進めなければならない。

このため、平成 29 年度より、埋立計画に基づく山型埋立を具現化するために必要となる、土堰堤築造の工事を計画的かつ段階的に実施する。

資料 3-1 大島処分場最終形状（最大埋立容量 49,500m<sup>3</sup> 到達時）

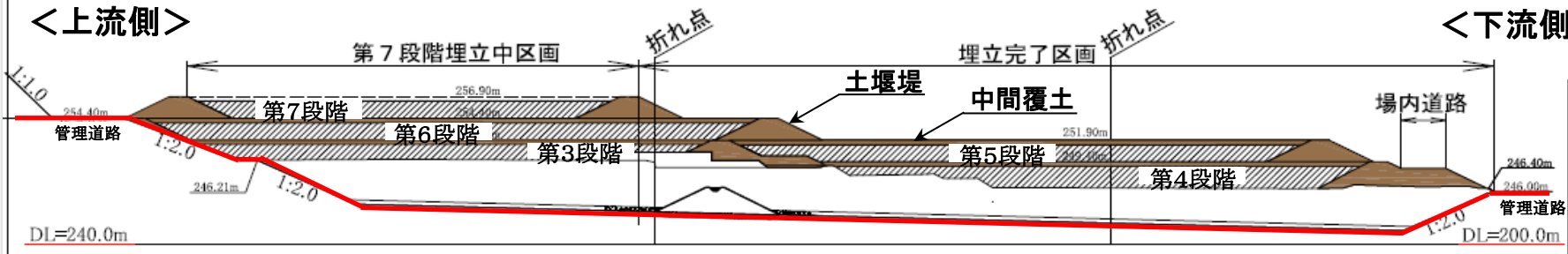
資料 3-2 大島処分場埋立年次計画＜土堰堤築造・中間覆土計画＞

計画平面図（第7段階）



<上流側から撮影（現状）>

計画縦断面図（第7段階）



測量年月日	平成27年2月13日		
縮尺の( )	はA3サイズ版		
原簿記載	大島	冊数	1/500
工事名称	平成27年度大島一宮設置計画建設費削減対策事業		
工事費	東京都市圏大島処分場用地		
実施種別	東京都市圏大島処分場用地		
製作年月日	平成26年3月		
製作者	部長	技師	技師
承認者	技師	技師	技師
東京都市圏大島処分場用地			

### 大島処分場 埋立年次計画<土堰堤築造・中間覆土計画>

埋立段階	施工・埋立	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度	H39年度	H40年度	H41年度	H42年度	H43年度	H44年度
第3段階	土堰堤築造			1,240m <sup>3</sup>															
	廃棄物埋立			3,429m <sup>3</sup>															
	中間覆土敷設		(4,043m <sup>3</sup> /955m <sup>3</sup> =4.2年)	475m <sup>3</sup>		1,228m <sup>3</sup>													
第4段階	土堰堤築造					2,814m <sup>3</sup>													
	廃棄物埋立					3,500m <sup>3</sup>													
	中間覆土敷設					(4,051m <sup>3</sup> /955m <sup>3</sup> =4.5年)		882m <sup>3</sup>											
第5段階	土堰堤築造							2,600m <sup>3</sup>											
	廃棄物埋立							2,392m <sup>3</sup>											
	中間覆土敷設							(2,392m <sup>3</sup> /955m <sup>3</sup> =2.5年)		864m <sup>3</sup>									
第6段階	土堰堤築造											3,278m <sup>3</sup>							
	廃棄物埋立											3,508m <sup>3</sup>							
	中間覆土敷設											(3,806m <sup>3</sup> /955m <sup>3</sup> =4.0年)		1,053m <sup>3</sup>					
第7段階	土堰堤築造																		
	廃棄物埋立																2,751m <sup>3</sup>		
	中間覆土敷設																(1,269m <sup>3</sup> /955m <sup>3</sup> =1.3年)		1,269m <sup>3</sup>
最終段階	最終覆土敷設 (場内道路)																		484m <sup>3</sup>
工事予定	実施設計			設計委託		設計委託				設計委託			設計委託			設計委託		設計委託	
	土堰堤築造等			工事施工		工事施工				工事施工			工事施工			工事施工		工事施工	

